

社内の人材を有効活用しましょう！



戦後最大の世界経済ショック以降不況の波は続き、日本経済は人手を減らすような事はあっても増員するような状況ではございません。

社内のアナログ資料(紙)をデジタル化する際には、貴重な社内の人材には有意義な仕事をして頂いて、低コストの外注をもっと活用しては如何でしょうか？
弊社も多数の企業様から書類電子化の仕事を請けるからこそ、低コストが実現できます。1社で社内の資料をデジタル化するとコストも割高になります。
(建設見積以外のISO等の書類電子化も行っています。)

建設業界では、数量積算と同じで、見積の受注率は簡単に換えられなくても、**受注数を変える事は可能です。**見積数を増やし、社内で受注を狙った金入れをする事で受注数を伸ばす確率は格段に上がります。

積算も、官公庁物件の内訳明細書データ化も低コストでお請けします。

書類電子化をAAに頼んで、見積受注数を伸ばして下さい。

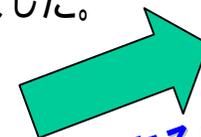
積算・見積・調達業務(全般)を**図面電子化(スキャニング)**・**数量拾い**・**見積作成**・**図面見積配布(サーバ-貸出)**・**業者見積選定(5業者比較)**・**公共単価値入作業**など入札物件受注まで、**外注請負**と**開発システム**でお手伝いを致します。

★官公庁物件の参考見積書をデータ化するのに お時間とお手間をかけていませんか★

官公庁配布の参考見積書は全部タイプ打ちだから大変ですね！

- ・これをいちから手打ちしてたのでは、本業の仕事が大変です。
- ・PDFデータなど一部OCRソフトなどを使用しても100%データ化は不可能です。
どうしても手間・暇がかかるのがアナログ資料のデジタル化(電子化)だと思います。
- ・紙資料を電子化すると、一般の外注サービスではA4サイズ1枚(約1000文字) / 2000円程です。
- ・通常の建築見積ですと設備まで入れると(150枚~600枚)ほど在ります。
単純な計算で行くと、(30万円~120万円)になりますが、建築見積の場合1ページの文字数が
1/3ほどですから(10万円~40万円)となります。それでも、数量積算の外注と
比較すると、かなり割高のイメージです。弊社はもっと勉強したコストに挑戦します。
- ・紙情報の見積内容を電子データ化するサービスを低コストにて始めました。
- ・データは色々な形での納品が可能です。

- ・エクセルデータ
- ・BCS.CSVデータ
- ・専用見積書データ など



紙資料を持って来るのは簡単
でも、データ化は大変です。
アナログ資料の
デジタル化は大変!

特殊な専用見積ソフトをお使いのお客様はご相談下さい。
プログラム開発も行っているAAならではのサービスです。